

## セット内容

ネジ付きプレート  
2個

ネジ 4個

ロックワッシャー  
5個

ワッシャー 4個

アダプターネジ  
1個

シングルスピード本体 1個

六角レンチ

SKSキー 2個

タンク 1個

2インチアダプター 1個

重量制限

1台 18kg

## 組み立て・取り付け

**1** 地面が平らなところで、キャリアを逆さまにして組み立ててください。

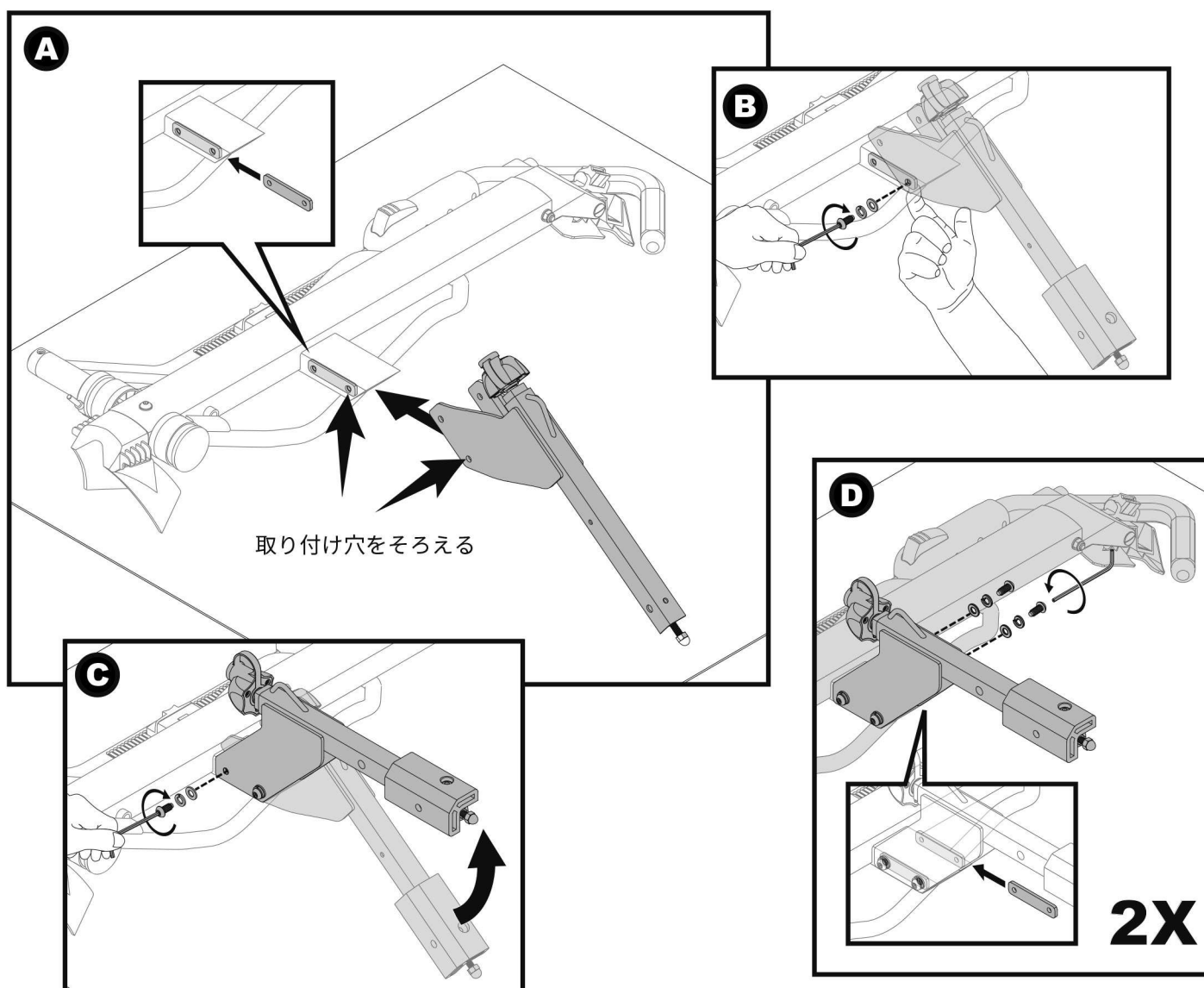
A. ネジ付きプレートをシングルスピード本体のパイプ内に挿入し、穴を合わせます。

B. プレートを固定したまま、金具一式でタンクを取り付けます。

C. タングを上回転させてもう一方の穴を合わせ、2本目の金具を取り付けます。

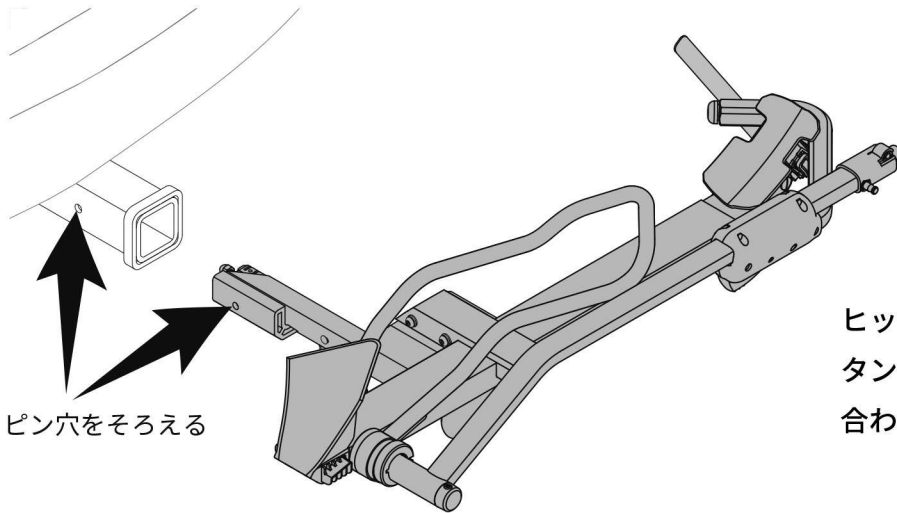
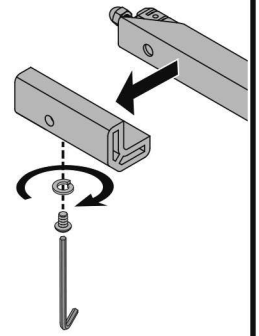
D. 反対側にもネジ付きプレートを挿入し、固定したまま残りの2セットの金具を取り付けます。

全ての金具を15Nmのトルクでしっかりと締め付けてください。



2

1.25インチ角のヒッチメンバーに取り付ける場合は、六角レンチを使用して、2インチアダプターを取り外してください。

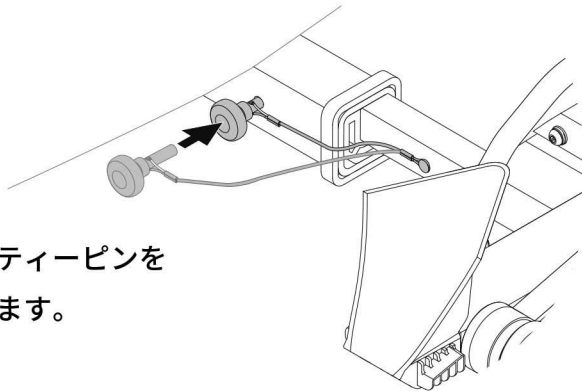


ピン穴をそろえる

ヒッチメンバーにタングを差し込みます。タングとヒッチメンバーの取り付け穴を合わせてください。

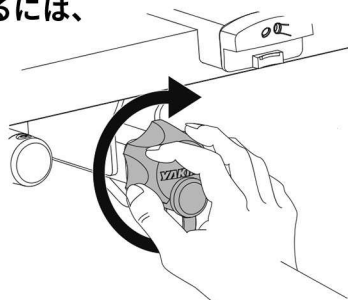
3

セキュリティーピンを差し込みます。

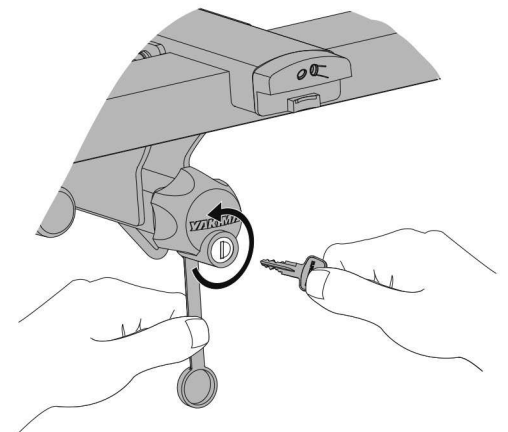


ヒッチメンバーとタングがしっかりと固定されるまでノブを締めます。

注意：ノブを締めたり緩めたりするには、ロックを解除する必要があります。

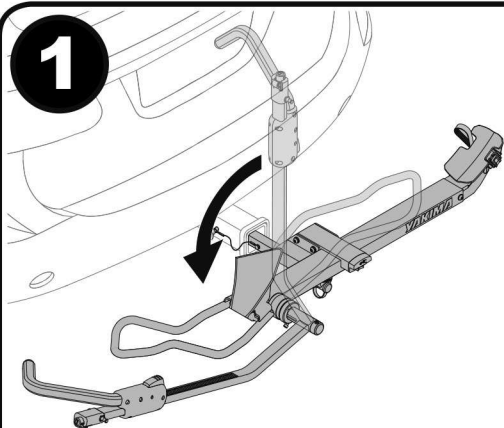


防塵カバーを外し、ロックをかけます。防塵カバーを元の位置に戻します。



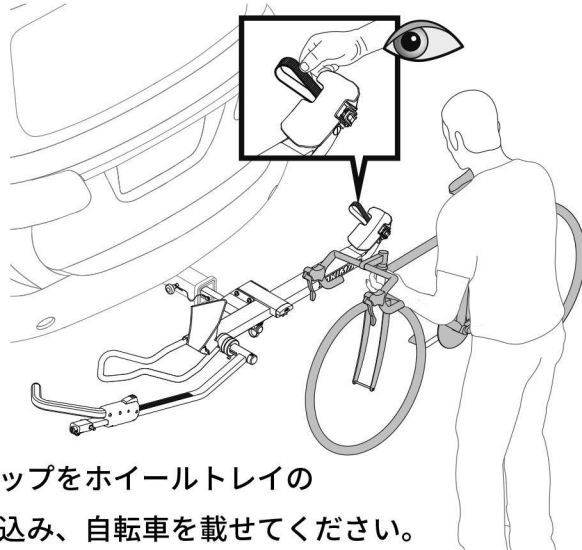
## 積み込み

1



フープを広げ、  
ピボットアームを下げます。

2



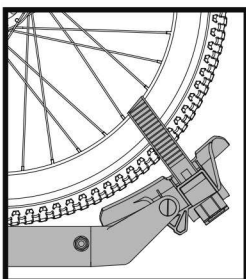
ホイールストラップをホイールトレイの  
スロットに差し込み、自転車を載せてください。



自転車のフェンダーがホイールフックに干渉し正しい位置に配置できない場合は、  
フェンダーを外してください。



自転車のタイヤがパンクや空気漏れしている場合は、積載しないでください。  
タイヤの空気圧が低下すると、安全に積載することができません。



### 重要

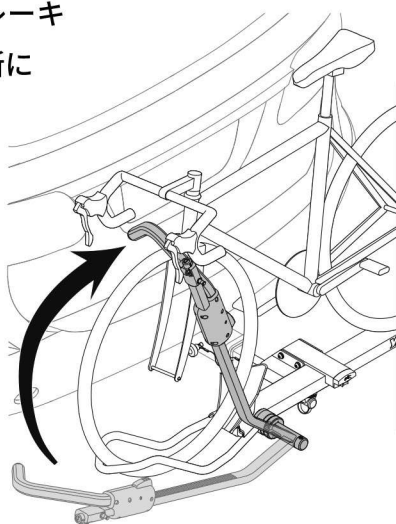
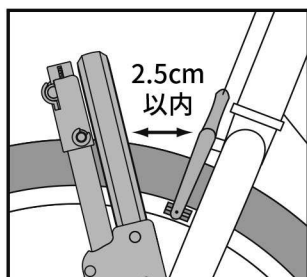
自転車のタイヤが20インチで、ホイールベースが35インチ未満の場合、  
後輪がホイールトレイに届かないことがあります。

ホイールストラップをしっかりと引き締め、バックルで固定してください。  
(左の図参照)

また、自転車のタイヤは十分に空気を入れ、トレイの中央に配置してください。

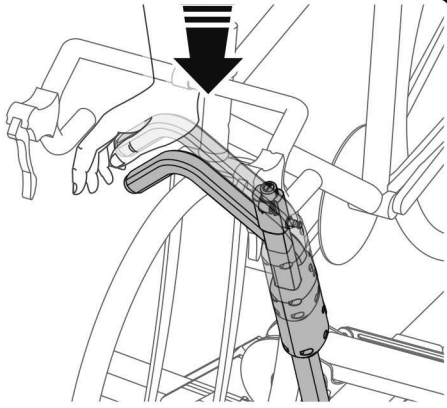
3

ピボットアームを上げ、フックをブレーキ  
またはフォークから2.5cm以内の場所に  
配置してください。



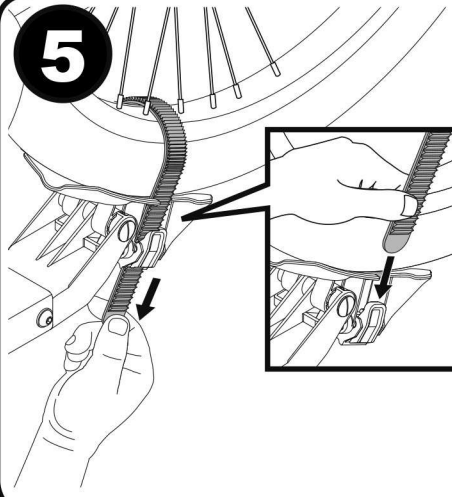
フックが正しい位置にない場合、  
自転車が外れ、人身事故や  
物的損害、死亡事故につながる  
おそれがあります。

4



フックをしっかりと押し付けて、  
タイヤに密着させます。

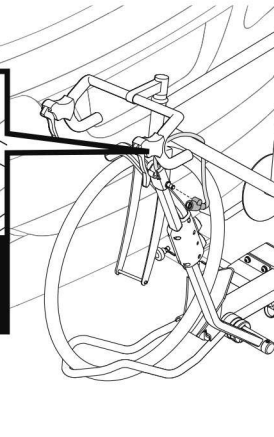
5



ホイールストラップを  
スポークの間から通します。  
バルブがある部分は  
避けてください。  
ストラップをバックルに通し、  
しっかりときつく  
締め付けてください。

6

自転車を積載する際は、必ず付属のロックケーブルを使用してください。



- ピボットアームの先端にあるロックケーブルを取り出します。
- ロックケーブルを自転車のフレームに巻き付けます。
- ピボットアームの先端にあるロックケーブルの穴にピンを差し込みます。



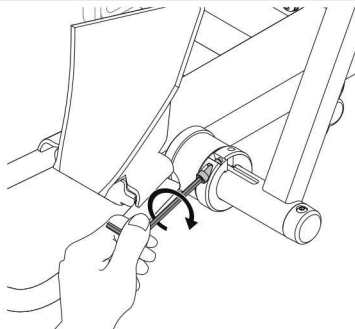
走行前に取り付け状態を確認してください。

- フックをタイヤに押し付けてください。
- ストラップで後輪がしっかりと固定されていることを確認してください。
- すべての金具が説明書に従って確実に固定されていることを確認してください。
- 自転車を積載しないときは、必ずピボットアームを閉じてください。



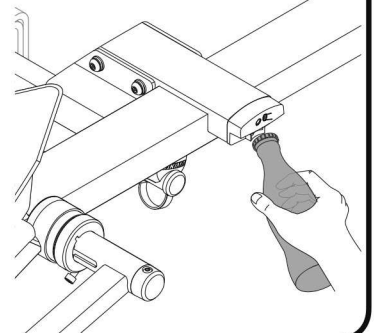
注意

締め過ぎ  
ないで  
ください。



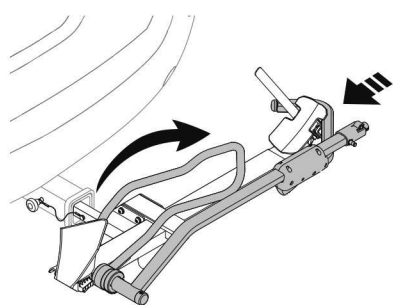
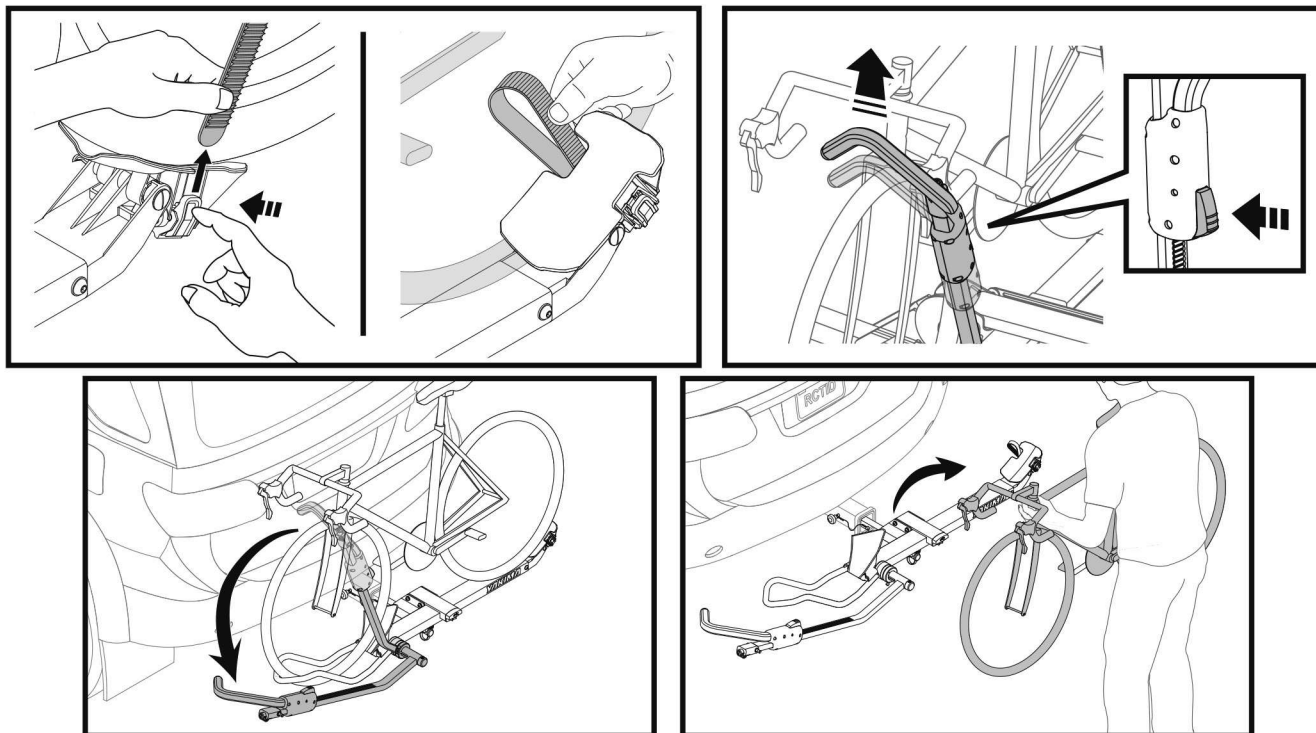
定期的にピボットアームの張力を調整する  
必要がある場合があります。  
調整には六角レンチを使用してください。

ボトルオープナー：  
備え付けのボトルオープナーを使って、  
さわやかな飲みものをお楽しみください。



## 積み下ろし

- ホイールストラップを外し、邪魔にならないように折りたたんで固定します。
- ピボットアームのボタンを押して、フックを持ち上げます。
- 自転車を支えながらピボットアームを下げ、自転車を慎重に下ろしてください。



自転車を積載しないときは、  
ピボットアームを閉じてください。

- フープを折りたたみます。
- ホイールトレイを下に傾けます。
- ピボットアームを逆側に倒します。
- フックをホイールトレイに押し当て、固定します。

## 取り外し

1. 自転車を下ろし、フープを折りたたみ、ピボットアームを固定してください。
2. セーフティーピンを外します。
3. ロックを解除し、ノブを緩めます。
4. キャリアを取り外し、安全な場所に保管してください。

## 取り付けに関する注意点

本製品は2インチおよび1.25インチ角のヒッチメンバーにのみ取り付けすることができます。  
一部のヒッチメンバーには取り付けできない場合があります。  
お使いのヒッチメンバーの耐荷重をご確認ください。

## 重量制限

- 重量18kgまでの自転車を1台積載できます。
- 延長レシーバーとの併用はできません。
- トレーラー、キャンピングカー、RV車両には取り付けないでください。
- スペアタイヤが自転車やキャリアに干渉する場合は使用しないでください。
- フロントフェンダー付き自転車は積載できません。
- 自転車を積載した状態でのオフロード走行は絶対にしないでください。
- キャリアを取り付けた状態で自動洗車機を使用しないでください。
- 自転車のタイヤには、推奨空気圧まで空気を入れてください。
- 2人用自転車やリカンベント自転車は積載できません。
- チャイルドシート、パニアバッグ、ホイールカバー、自転車用カバー、電動機付き自転車のモーターがついたまま積載しないでください。

# YAKIMA®

TAKE IT EASY.

メーカーサイト：<https://yakima.com/>  
日本語サイト：<https://yakima.auto-proz.com/>

YAKIMA 日本正規代理店

 **AUTOPROZ**

株式会社 オートプロズ

〒911-0042 福井県勝山市荒土町松田23-20

TEL：0779-89-2171

Mail：[info@auto-proz.com](mailto:info@auto-proz.com)

HP：<https://www.auto-proz.com/>